

学童クラブ育成料・間食費の見直しについての考え方

資料3

1 見直し(案)

物価高騰による市民生活への影響や学童クラブ保護者アンケート結果を考慮し、現行の学童クラブの育成料・間食費を据え置くこととする。

2 これまでの見直しの方向性

育成料については、国が示す水準は、総事業費の2分の1を保護者、国が2分の1を負担すべき金額としているため、その水準を将来的な目標としている。

ただし、市としては、市全体の事業計画、市民負担、他市の比較等を考慮し、保護者負担を総事業費の25%程度に設定することとしている。

※令和5年度:22.1%

3 育成料・間食費の見直しに関する学童クラブ保護者アンケート結果

※令和7年6月25日～令和7年7月7日実施

対象者 2,937人

アンケート回答者 1,120人

回答率 38.1%

※アンケート結果の詳細は、裏面のとおり

4 検討内容

食料価格の高騰等の状況が継続しており、物価高騰に伴う学童クラブ保護者アンケート結果においても「据え置き」を望む声が多いことから、現行の学童クラブの育成料・間食費については、現時点において据え置くこととする。

5 付言事項(要望事項)

(1) 見直しについて

物価高騰による市民生活への影響等も考慮しながら、定期的に又は状況の変化に応じ、適宜学童クラブの育成料・間食費の見直しを行うこと。

(2) 今後の取組について

○放課後等の子どもの居場所の充実

教育委員会と連携し、タイムシェアの推進及び学校施設内への学童クラブの設置のほか、放課後等の子どもの安全・安心な居場所の確保に努めること。

○間食(おやつ)の質・量の確保

物価高騰が続く中であっても、公費負担及び経費節減により学童クラブの間食の質及び量の確保に努めること。

【別紙】育成料・間食費の見直しに関する保護者アンケート結果について

【アンケート結果まとめ】

○育成料の見直しについて、据え置きを希望する保護者が全体の4分の3以上となった。

「据え置き（現状維持）を希望する」…870件（78%）

「値上げを希望する」…250件（22%）

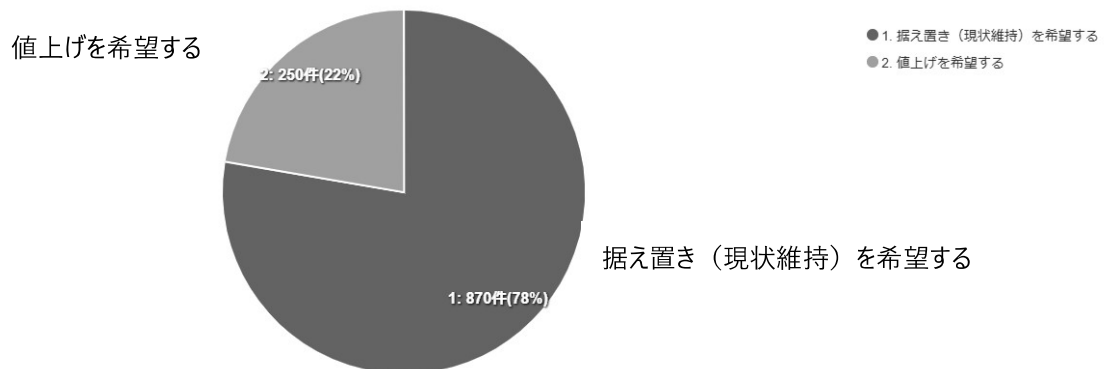
○間食費の見直しについて、据え置きを希望する保護者が全体の4分の3程度となった。

「据え置き（現状維持）を希望する」…807件（72%）

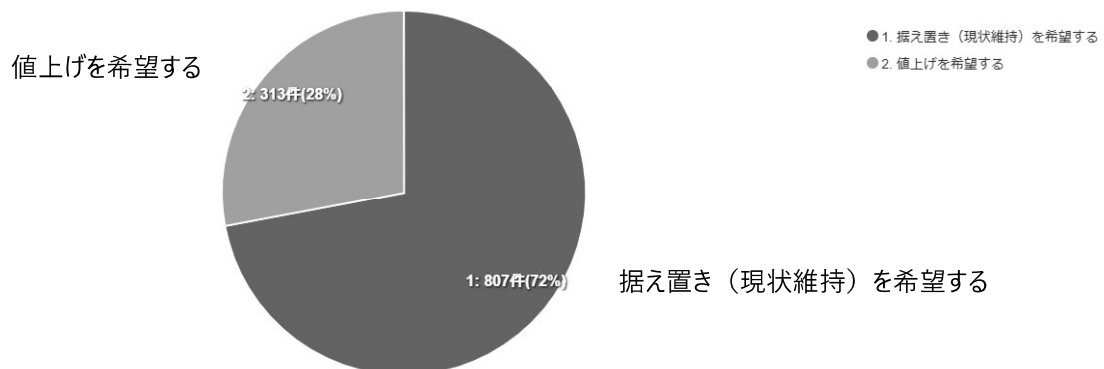
「値上げを希望する」…313件（28%）

○おやつの量について、「ちょうどよい」が734件（66%）で多数であったが、「少ない」との回答も232件（21%）に上った。

1. 育成料の見直しについて



2. 間食費の見直しについて



3. 学童クラブで提供しているおやつ量の量について

